

キャラクター名
影羽 紅緒

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス サラマンダー		ワークス	高校生	カヴァー	
	オプショナル		年齢	17	性別	女
覚醒	忘却	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	38
肉体	3	1	0	1		5	行動値	16
感覚	1	0	0	3		4	(非装備時)	16
精神	3	0	1	4		8	戦闘移動	21
社会	1	0	2			3	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避	1		知覚	2		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
炎影の監獄	R C	8r+23	7	20		1+2+3+4の組み合わせ。1ラウンド1回
	R C	8r+23	7	29		1+2+3+4+5の組み合わせ。相手の判定ダイス-3。1ラウンド1回
	R C	11r+28	7	25		100
無影なる業炎		0				1+2+3+4+9の組み合わせ。1ラウンド1回

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ 友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
小鳥遊アスカ	P 誠意	N 疎外感		
記憶の中の誰か	P 懐旧	N 不安		
D01:賢者の石	P 信頼	N 嫌悪		
	P 懐旧	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト・ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv(下限7)								
災厄の炎	5	4	メジャー	至近	範囲	対決	-	
効果: 【攻撃力:+「Lv×3」】の射撃攻撃。【RC】判定								
シャドースクラッチ	4	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: このエフェクトに組み合わせた攻撃を攻撃力+Lvする。【無形の影】と組み合わせることで攻撃力+(Lv×2)								
無形の影	★	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: あらゆるエフェクトと組み合わせられる。このエフェクトと組み合わせた判定は【精神】で判定できる。1ラウンド1回。								
喰われし贄	3	1	オート	至近	自身	-	-	
効果: オーヴァードに1点でもダメージを与えた時、そのシーンの間自身のウロボロスを組み合わせたエフェクトに、攻撃力+【Lv×3】する。1シーン1回								
背教者殺し	4	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃で1点でも相手にダメージを与えた場合、相手にそのラウンドの間の判定ダイス-【Lv+1】個する								
原初の青:ハンティングスタイル	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 1シーンLV回								
浄波璃の鏡	★	1	リアク	至近	自身	対決	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定で【RC】ドッジ判定								
影絵の兵士	2	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 【無形の影】と組み合わせて使用。射程を視界に。1シーンLV回								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: このシーンの間1点でもHPダメージを与えた際に判定ダイスに+【Lv×2】個。								
まだらの紐	★	1	メジャー	視界		-		
効果: 陰に知覚能力を持たせる。この能力で隠れている相手を見つける場合【知覚】判定								
イージーフェイカー	★							
効果: 他のシンドロームを取り込み習得する								
効果:								

極最近まで、過去の記憶がなかった。
いや、現在も思い出しているわけではない。両親がかつてUGNの研究者だったこと、オーヴァードと自覚したこと、瞳に埋め込まれた賢者の石のこと、それらを知らされたのが極最近だけ。
賢者の石のせいで毎夜苦痛に喘いでいるが、取り出すことは出来ないためはや諦めている。
本人は保守的で消極的。
賢者の石で強化された肉体は、一度戦闘にはいと圧倒的な火力を誇るバーサーカーと化する。

【Snowy Lament】
江暮 依瑠、江暮 依瑠、モルス

【設定(めも)】
気が付いたときには、ひとりきりだった。
おとうさんも、おかあさんも、いなかった。
わたしはひとりだ。お医者さんは、きみの右目は事故でもう二度とつかえないと言っていた。そうだ。その通りだ。私の目はもう二度と使えない。片目だけ。
片目だけ。——そうだったろうか。
たったひとりで生きてきた。誰もそばにいてほしくなかった。目のことを聞かれることも、両親のことを聞かれることも嫌だった。だってなににも覚えていないから。
事故に遭ったらしい。ショックで記憶をなくしているらしい。私の目はその時見えなくなっただけ。親切な遠縁の親戚の人のおかげで、私は不便なく暮らしていただけるらしい。らしい。らしい。らしい。他人事みたいだ。わたしのことなのに。私の人生なのに。私のお父さんとお母さんだったのに。私の目のために。
瞳のことは一度も鏡で見たことはない。いや、あったかもしれない。毎朝見ているのかも知れない。けれど、鏡からはいつだって意図的に目をそらしているから